

# 国際シンポジウム「匈奴とモンゴル帝国の都市と建築文化」

主催： 昭和女子大学国際文化研究所  
後援： 昭和女子大学  
公益財団法人守屋留学生交流協会  
助成： 公益財団法人三島海雲記念財団  
日時： 2023年12月9日(土) 13:00~18:10 (12:30 開場, 入場無料)  
会場： 昭和女子大学 3号館 4階 4S04

## プログラム

司会：  
松川 節 (*Takashi Matsukawa*, 大谷大学社会学部コミュニティデザイン学科教授)

13:00~13:05 映像資料『チンギス・ハーンの長城』

13:05~13:10 開会挨拶：  
山崎 日出男 (*Hideo Yamazaki*, 昭和女子大学理事長)

13:10~15:00 報告：

U. エルデネバト (*U. Erdenebat*, モンゴル国立大学科学カレッジ社会科学系人類学考古学科長・教授)  
「モンゴルの旧都カラコルム」

中田 裕子 (*Yuko Nakata*, 龍谷大学農学部准教授)  
「回鶻路におけるハルザン・シレグ遺跡の意義について」

U. エルデネバト (*U. Erdenebat*, モンゴル国立大学科学カレッジ社会科学系人類学考古学科長・教授)  
ボルジギン・フスレ (*Husel Borjigin*, 昭和女子大学国際学部国際学科教授)

Ch. アマルビレグ (*Ch. Amarbileg*, モンゴル国立大学科学カレッジ社会科学系人類学考古学科非常勤講師)

E. ビルグーン (*E. Bilgüün*, チンギス・ハーン文化遺産研究所研究員)  
「“‘チンギス・ハーンの長城’に関する国際共同研究基盤の創成”プロジェクト 2023 年度モンゴル現地調査隊報告」

15:00~15:10 休憩

司会：  
二木 博史 (*Hiroshi Futaki*, 東京外国語大学名誉教授, 昭和女子大学国際文化研究所客員研究員)

15:10~17:00 報告：

大谷 育恵 (*Ikue Otani*, 京都大学白眉センター特定助教)  
「ハンドガイト城址の発掘調査：調査目的と 2023 年度調経過報告」

ボルジギン・フスレ (*Husel Borjigin*, 昭和女子大学国際学部国際学科教授)  
「“‘チンギス・ハーンの長城’に関する国際共同研究基盤の創成”プロジェクト 2023 年度内モンゴル現地調査報告」

謝友坤 (*Xie Youkun*, 大連民族大学中華民族共同体研究院大学院修士課程)  
黒龍 (*Hei Long*, 大連民族中華民族共同体研究院・教授)  
「最近 10 年間の中国の学界における統万城遺跡の考古学的研究」

17:00~17:10 休憩

17:10~18:00 総合討論  
コーディネーター：  
二木 博史 (*Hiroshi Futaki*, 東京外国語大学名誉教授, 昭和女子大学国際文化研究所客員研究員)

18:20~18:30 閉会挨拶：  
二木 博史 (*Hiroshi Futaki*, 東京外国語大学名誉教授, 昭和女子大学国際文化研究所客員研究員)

